

富山県知事

新田八朗様

令和5年度老人福祉施設予算等に関する要望書

令和4年10月19日(水)

富山県老人福祉施設協議会

富山県デイサービスセンター協議会

老人福祉施設関係事業の推進につきまして、日頃から格段のご高配を賜り感謝申し上げます。

さて、令和5年度の予算編成にあたり、別紙の事項について格別のご配慮を賜りますよう、お願い申し上げます。

令和4年10月19日

富山県老人福祉施設協議会

会長 岩井 広行



富山県デイサービスセンター協議会

会長 城石 芳人



令和5年度老人福祉関係予算に関する要望事項

日常生活においては、ウィズコロナとして新型コロナ感染防止と社会経済活動の両立を図る方向へ進んできております。

しかしながら高齢者施設においては、感染リスクが高いことや重症化しやすいことを鑑み、正義感と使命のもと、介護職員をはじめ施設で働く職員だけでなく、その家族にも理解を得ながら、厳しい制約の中で勤務・生活をしているのが実情です。それでも残念ながらクラスターの発生、職員の感染拡大、濃厚接触者の増大による人員体制の確保など今までに経験したことのない厳しい介護現場となっています。

それだけでなく、コロナ禍による収入の激減などで、大変厳しい経営状況が続く中、さらに食費、光熱費など物価高騰が顕著となり、介護報酬が変わらない中で経営努力のみでは、対応することが困難な状況となってきております。

このようなことから、当面の諸問題について、要望いたしますので、格別のご配慮を賜りますよう、お願い申し上げます。

1 物価高騰に対する介護施設等への支援について

すぐに介護報酬で対応できない食費・光熱費など物価高騰に対する介護施設への具体的な支援策を早急に実施していただきたい。

2 新型コロナウイルス感染症等対策について

(1) 施設に対する支援

- ① 感染症対策及び施設内感染時の衛生用品及び抗原検査キット等の支援の継続と施設内の感染対策に係る経費の支援拡充をお願いしたい。
- ② 施設従事者に対するインフルエンザ経費の全額補助を、国もしくは県単独で実施していただきたい。
- ③ 入所施設、在宅サービスに関わらず定期的な抗原検査キットの配布と必要時、迅速にPCR検査を受けられるよう体制の整備と費用の補助をお願いしたい。

(2) その他

入居者がコロナに感染し、施設内で療養する場合には、施設内療養に係る支援の継続をお願いしたい。

3 介護・福祉を担う人づくりについて

(1) 介護職員の発掘

- ① 福祉、介護のイメージアップの為、メディア等を通じた広報活動を福祉人材センターの活用も含め、継続・拡充していただきたい。
- ② 子育てにかかわる方、障害者、他業種、そして若者からシニアまでの幅広い年齢層等、多種多様な介護人材の活用についてさらに積極的な PR の継続・拡充をお願いしたい。

(2) 専門的人材の定着・養成

- ① 介護福祉士になるための実務者研修の費用助成をしていただきたい。また、介護職員の採用後の外部研修についても助成していただきたい。
- ② 介護職員による喀痰吸引等の県登録機関での研修受講費が高額なため、研修受講費の助成をしていただきたい。

(3) 福祉教育の推進

小・中・高を含めた学校教育の中に、福祉施設見学や体験学習また出前講座などを取り入れ、福祉や介護に対する正しい理解の促進と福祉教育の普及充実を図っていただきたい。それと同時に進路指導や就職指導担当者の福祉の理解を得るための支援施策を講じていただきたい。

(4) 外国人介護従事者の採用・定着にかかわる支援

外国人介護従事者について、その採用、生活、研修等について補助金制度の創設・拡充などを検討していただきたい。

4 介護の未来を拓く事業継続について

(1) 介護報酬の充実

- ① 今後も国民の介護の需要がさらに高まること等から、介護基本報酬のプラス改定及び、重度化した利用者対応など通常より負担がかかる業務などについて、適切に介護報酬上の評価がなされるよう、コロナ加算の継続も含めて国に強く働きかけていただきたい。
- ② 介護職員への処遇改善加算・特定処遇改善加算や LIFE 対応など介護報酬算定の事務処理は、未だに煩雑であり、一本化や申請のデジタル化も含め事務負担軽減のため、手続きの簡素化について国に働きかけていただきたい。
- ③ 介護施設で働く職員全体の処遇改善が図られるよう、国に働きかけていただきたい。

(2) 施設整備の補助

- ① 老朽化した施設(従来型含む)に対する大規模修繕工事の補助金制度の創設を、国・県ともにお願ひしたい。また、付帯設備(厨房・トイレ・ナースコール等)の改修費用の補助など、幅広く使いやすい補助制度にしていただきたい。
- ② 地域医療介護総合確保基金の積極的な活用と県の補助を検討してほしい。また、感染症対策に資する大規模改修やレイアウト改修に関する補助制度の継続・拡充について、国に働きかけていただきたい。

(3) 運営面

コロナによる施設休業等の収入補填について検討していただきたい。

(4) ICT 及び介護ロボット等の導入推進

- ① ICT 等の導入について、施設向けの研修の開催や補助金の補助対象の拡大と増額をお願いしたい。

② 介護ロボット等の導入は、高額かつ大規模なものが多いので、レンタルなど試験的な運用に係る支援をお願いしたい。

③ 補助金申請の簡略化と十分な申請期間の確保をお願いしたい。

5 介護保険制度外の施設整備

(軽費老人ホーム、養護老人ホーム、ケアハウス)

① 各施設に勤務するすべての職員の給与改善について、今後も継続して実施していただきたい。

② 施設の老朽化が顕著であり、大規模修繕や改築などに対する国・県の補助をお願いしたい。

③ コロナ感染発生時の施設に対する職員人件費や消耗品等について助成を継続していただきたい。また、光熱費等物価高騰に対する独自の助成もお願いしたい。

6 地域包括ケアシステムの構築

① 住まい・医療・介護・予防・生活支援の地域包括ケアシステムの構築について高齢者にも理解できるようわかりやすいPRをしていただきたい。

② 介護支援専門員及び主任介護支援専門員の更新について、膨大なプログラムの内容・日程・事前事後課題等が介護支援専門員離れに繋がっていることから、養成・育成が適切に行えるようにプログラムの見直しを国に働きかけていただきたい。